

トカプチの風

令和6年4月1日発行 第1号

児童生徒のネット利用とモラル指導の重要性について

児童生徒のスマートフォン所持率が高まり、十勝管内においても、その利用に伴うトラブルが増加するなど、深刻な問題となっています。

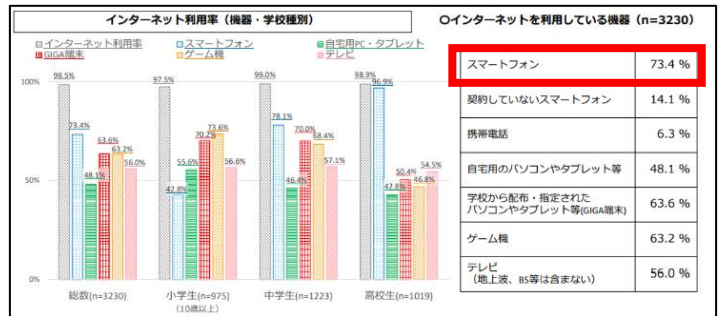
【トラブル事例】

- ◇ SNS を介したいじめ
- ◇ 不適切な写真・動画の投稿
- ◇ 盗撮
- ◇ SNS 等における、不特定多数からの誹謗中傷被害
- ◇ 完全な匿名を前提に SNS で見知らぬ人物と交流し、直接会う 等

【課題】

- ◆ インターネットの特性(公開性・記録性・信憑性・公共性・流出性)を十分に理解していない
- ◆ 投稿や盗撮行為に対する罪の意識が希薄な実態

児童生徒に情報モラルを身に付けさせることが一層重要



キーワードは、「連携」

インターネット問題は、起きてしまうと完全な解決は難しく、情報が瞬時に拡散されてしまうため、特に充実した未然防止体制の構築が求められます。

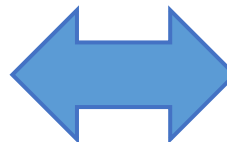
【市町村や学校で行う取組】

- 対策委員会等における情報共有
【CS・市町村】
- 情報モラル指導・生命の安全教育
【道徳科、体育科・保健体育科等】

【授業等で行う取組】

- スクリーンタイム等に関する生活習慣アンケート【体育・保健体育】
- 児童生徒間の話し合い、ルールづくり【学級活動等】

連携



- ・ 講師
- ・ PDCAに係るアドバイザー
- ・ 情報共有

- ☆警察
- ☆消費生活センター
- ☆児童相談所
- ☆SC・SSW
- ☆家庭・地域
- ☆民間業者
- ☆相談・通報窓口



情報を安全に活用するための知識・技能を身に付け、自分を律し、正しく判断し、適切に情報と関わる児童生徒の育成

事故発生時の対応原則

- ① 法的な対応が必要な指導《警察との連携》
 - ・ 違法投稿（著作権法違反、薬物等）・ ネット上の危険な出会い・ ネット詐欺
 - ・ 児童買春・児童ポルノ禁止法違反（自撮り被害等）
- ② 学校における指導等《SC・SSWとの連携》
 - ・ 誹謗中傷、炎上等悪質な投稿・ ネットいじめ
- ③ 家庭への支援《家庭・地域との連携》
 - ・ ネットの長時間利用・ 家庭でのルールづくり
 - ・ 児童生徒の孤立状況の把握・ サポート